

球磨郡公立多良木病院企業団 広報誌

恒星

KOU SEI

地域と共に!



2017年8月発行

白髪岳の麓、カンナ咲く (あさぎり町)

古くて新しい薬

内科・総合診療科部長 上之嘉尚

- 新コーナー
病院のお仕事
らくらくホームエクササイズ
- 恒星REPORT／訪問看護ステーション「たいよう」のご紹介
- まちむら散歩／白髪岳の麓、カンナ咲く
- 病院からのお知らせ



在宅医療センター 訪問診療科 訪問看護ステーション「たいよう」 のご紹介

平成25年4月に在宅医療センターが発足し今年で5年目を迎えました。今年度より2名の医師が新たに加わり3名体制となりました。訪問診療の延べ件数は1月に120件程度訪問させて頂いています。

■在宅医療とは

病気や障がいがあっても、住み慣れたご自宅で安心して暮らせるように関わる医療のことです。

■訪問診療とは

定期的に訪問(月2回)し診察・治療の継続を行い健康状態を管理します。

日頃の状態を知っておく事で、病状の悪化時や緊急時に往診することも可能となります。

ご自宅での治療が難しいと判断した時は一時的に入院治療をすることもあります。

ご希望で最期までご自宅

で過ごしたい。という方に在宅看取りの支援を行っています。

※この基準を満たすため当院では「在宅支援病院」という施設基準を受けています。

■訪問診療を受けられる方(対象の方)は
病気や障がいにより定期的な通院が困難な方と定められています。

■病名
心疾患・呼吸器疾患・脳卒中後遺症・認知症・難病・悪性腫瘍など
慢性疼痛(関節痛など)

■在宅医療でできること
(診察・処方(院外処方)・外来で処方されている薬と同様に処方できます。)

〈検査〉

血液検査・尿検査・超音波検査
※必要に応じて病院でレントゲン・CTなど

〈治療〉

人工呼吸器・酸素吸入・点滴・胃ろう・人工肛門・床ずれなど
※症状を和らげる治療は積極的にを行っています。

■訪問看護ステーション「たいよう」

平成27年11月より訪問看護ステーションとして活動しています。地域のかかりつけの先生方や当院の医師より指示をうけ訪問看護を行っています。

〈サービス内容〉

状態観察・療養の相談・緊急時の対応
〈処置〉
床ずれ・スキンケア
〈管理〉
胃ろう・尿力テール・人工肛門・酸素

〈日常生活の援助〉

入浴・清潔介助・排泄介助

訪問診療についての相談は医療社会事業室に。

訪問看護についての相談は訪問看護ステーション及び医療事業室にご連絡下さい。

■開業日・時間

月曜日・金曜日(土・日祝日 年末年始は休み)

時間: 8時30分～17時15分

※病状や緊急時など状況に応じて24時間365日対応しています。



後列 看護師 左から 白石・織田・那須・久保田・東
前列 医師 左から 内田・春口・林田

総合健診センター
コスモ

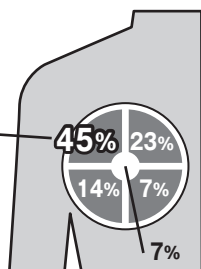
乳がんについて

乳がんとは

左右の乳房の乳腺にでき、遺伝子が何らかの原因で傷つくことによってできる病気です。

【乳がんのできやすい場所】

乳房の外側上方(わき側)
45%



【こんな人は要注意(リスク因子)！】

- 《 遺伝 》 母親や姉妹に乳がんになった人がいる
- 《 出産 》 出産歴がない、初産年齢が遅い、授乳歴がない
- 《 月経 》 初経年齢が早い、閉経年齢が遅い

しかし、誰でもなる可能性があります。

今、11人に1人が乳がんになるといわれています

乳がんは早期発見・早期治療で、ほとんどが“治るがん”です。乳がん健診を受けましょう！

乳がんは、自分で見つける事の出来るがんです。定期的に自己検診をしましょう！

今回は、乳がん自己検診について掲載します。健診センター「コスモ」では、今年も10月15日(日)に乳がん健診を実施する予定です。詳しくは、回覧致します。



連絡先

総合健診センター「コスモ」
(0966)42-2410

医師・看護師・理学療法士・
作業療法士・介護福祉士・
管理栄養士・介護支援専門員・
社会福祉士・事務

は次のような職種がいます。

そのためにシルバーエイトに

設です。

どのケアサービスを提供する施設です。
お世話や医療・看護・リハビリなどのケアサービスを提供する施設です。
対象に入所者の能力に応じた自立と自宅での生活復帰を目指し当人の意思を尊重しながら日常生活の

介護老人保健施設とは：

病状が安定している要介護者を

改めまして
シルバーエイトのご紹介

介護老人保健施設
シルバーエイト

利用者さま
お一人お一人に
寄り添って
より良い生活を
サポートします



お問い合わせ (0966)42-5288

利用者様のリハビリや生活する上での困りごとをチーム一丸となり解決策を検討しています。一度で解決することは少なく、話し合いを繰り返して工夫し、より良い生活を送っていただくお手伝いを行っています。



検討会の様子。利用者様の転倒防止対策や車椅子ブレーキのかけ易さなど検討。

古くて 新しい薬

内科・総合診療科部長
上之嘉尚 Ueno Yoshihisa

Profile

【所属学会】

日本内科学会
日本神経学会

【認定医・専門医】

日本内科学会専門医
日本神経学会専門医



長い歴史を持つ薬の一つにアスピリンが挙げられると思います。

その起源となる柳の樹皮は既に古代エジプトや古代ギリシャで鎮痛のため使用されていた模様です。食後に使われる爪楊枝もインドから伝来したもので楊柳（かわやなぎ）の枝で作られていたそうです。何でも柳だと歯のうずきが少ないのだとか。

その樹皮の粉末が特定の疾患に対して使用されたのは1761年で、マラリア熱に解熱鎮痛効果のあったことが報告されました。

1800年代になると有機物研究が西欧で盛んとなり、西洋柳（サリクスアルバ）の樹皮からサリシンを経てサリチル酸が抽出され消炎鎮痛剤として広く処方されるようになりました。同時にそのひどい苦味や副作用の胃腸障害も知られるようになりました。

1897年にドイツの薬品会社、バイエルの科学者により副作用の少ないアセチルサリチル酸が開発され、アスピリンの商品名で広く売り出されました。開発者の父が関節リウマチを患い、またサリチル酸の副作用にも悩まされていたのが研究動機と言われています。

非常に売れたのですが効くしくみはわかっていませんでした。

1950年カリフォルニアの家庭医がアスピリンガムをかんでいる患者群で抜歯や扁桃腺摘除後に出血が多い（血液が固まりにくい）ことを観察し、血栓で起こる心筋梗塞を予防出来るのではないかと考え多くの患者に試験投与、効果があったと報告されました。しかし効果の正当性が不明で、また目立たない雑誌での報告だったため注目はされなかったようです。

1960年代になると他の消

炎症鎮痛剤が登場しアスピリンにも陰りが見え始めました。この頃実験的にアスピリンが少ない量で血小板の働きを弱めて血栓が出来るのを抑えることがわかってきました。

1971年に英国の学者によりアスピリン類が炎症を抑制するしくみが発見され、さらにアスピリンは血小板や血管内皮の酵素に働くことで血栓防止効果のあることが理解されたことで再度脚光を浴びることになりました。

1980年代には臨床試験が度々行われ、心筋梗塞や脳梗塞の際にアスピリンは悪化や再発予防効果のあることが統計で示され、改めて広く使用される薬になりました。なお内蔵出血やアレルギーの問題はあり、一般の方がその目的で服用することは推奨されませんので誤解のないようお願いします。

新連載

「病院のお仕事」

第1回「ドクター」編

内科・総合診療科 稲田啓介医師



病院職員は普段どんな1日を過ごしているのか、皆様にはなかなか想像がつかないかもしれません。今回は医師の1日についてご紹介します。

7:15
出勤

カルテをチェックします。看護師さんの記録を読み、担当患者さんに変化がないか確認します。



8:00
カンファレンス
回診

内科系医師が一同に集まり、担当患者さんの検査結果等を見ながら症例を提示します。診断や治療に誤りや不十分な点がないよう、多くの医師で意見を出し、最善の治療を目指します。

8:45
外来診察

外来日は週3回。今日の予約は25名です。その他に予約外の患者さんも診察をします。外来がない日は救急対応や検査などを行います。



13:00
昼食

他の先生や看護師さんとの、情報共有、コミュニケーションの場でもあります。

13:30
病棟業務

午後は主に、入院患者さんの診察、処置、薬や検査のオーダー、カルテ記載、病状説明などを行います。受持患者数は診療科・医師により異なりますが、10~20名程度です。午後の急患や紹介患者さんの診察は、日替わりの担当医が行います。ちなみに外科系の手術は主に午後に行っています。

週1回、感染対策チームで回診を行なっています。医師、看護師、薬剤師、検査技師など多職種で、院内の感染症患者の動向や、感染対策のチェックを行います。他にも、病院では様々な会議があるため、診療の合間に出席します。

15:00
ICTラウンド

17:15
カンファレンス

若手医師や研修医、医学生らと、担当症例の検討や指導を行います。

入院患者さんを回診し、今後の検査や治療、指示などに漏れがないかなどを確認します。

18:00
病棟業務

20:00
帰宅

書類作成等の業務を済ませて帰宅です。夜は、院内外の勉強会に参加したり、同僚と飲みに行くこともあります。担当患者さんに急変があった場合は、少々お酒を飲んでいても、寝ていても、病院に向かいますので、携帯電話は肌身離さず持っています。また、勉強も医師の仕事のうちです。空き時間や休日などに、医学書や論文を読み、最新の知見を学びます。

土日祝日は休日です。私の場合は単身赴任ですので、休日の待機や当直、学会出張などがなければ、熊本市内の自宅に戻り、家族と過ごしています。

当直がある場合／17:15~8:30 当直

救急外来は24時間体制のため、月に3回程度、当直があります。主に翌朝までの救急患者対応を行います。昼間の通常業務が終わったらそのまま当直に入り、当直後は朝から通常業務がありますので当直の日は32時間以上連続で病院にいることになります。

診療科などにもよりますが、病院勤務医はこんな感じで働いています。今後ともよろしくお願いいたします。



今回から、カラダを改善するエクササイズ「ムーブメントプレパレーション」をご紹介します。アクティブでダイナミックにカラダを動かすのでストレッチ効果も大。ご自宅で気軽にトライして下さい。

【ハンドウォーク】

- ①直立の姿勢から手を地面につけますA。
- ②そのまま手を使って一歩ずつ歩くように、行けるところまで前に進みます。
- ③膝をまっすぐ伸ばした状態Bで、つま先が手につくまで足を使って一歩ずつ前に進みますC。
- ④次に足を一歩ずつ戻してBの状態になったら、今度は手を足に近づけるように戻していきますA。
- ⑤これを三往復やってみましょう。

らくらく ホーム エクササイズ



「疲れないカラダづくり」「日常生活を快適に過ごせるカラダづくり」を提供するパーソナルトレーナーの村山直です。

★ムーブメントプレパレーションとはカラダに動くための準備をさせること。運動前のウォーミングアップなどで行うストレッチなど。

Go for a walk

しら が たけ ふもと さ

白髪岳の麓、カンナ咲く

白黒ながらも、脈打つような生命力に満ちた一枚の写真は、その後長らく原爆資料館に展示され、カンナは平和と復興の象徴とされたのです。

白黒ながらも、脈打つような生命力に満ちた一枚の写真は、その後長らく原爆資料館に展示され、カンナは平和と復興の象徴とされたのです。

1945年8月、広島に原爆が投下され、焦土となった彼の地には、70年は草木も生えないといわれました。しかし、その1ヶ月後、爆心地から820メートルの地点で発見されたのは瓦礫に咲くカンナの花。当時、朝日新聞社のカメラマンだった松本栄一氏が撮影した写真にその様子が収められていました。

また、カンナにまつわるこんな話も。1945年8月、広島に原爆が投下され、焦土となった彼の地には、70年は草木も生えないといわれました。しかし、その1ヶ月後、爆心地から820メートルの地点で発見されたのは瓦礫に咲くカンナの花。当時、朝日新聞社のカメラマンだった松本栄一氏が撮影した写真にその様子が収められていました。

また、カンナにまつわるこんな話も。1945年8月、広島に原爆が投下され、焦土となった彼の地には、70年は草木も生えないといわれました。しかし、その1ヶ月後、爆心地から820メートルの地点で発見されたのは瓦礫に咲くカンナの花。当時、朝日新聞社のカメラマンだった松本栄一氏が撮影した写真にその様子が収められていました。

また、カンナにまつわるこんな話も。1945年8月、広島に原爆が投下され、焦土となった彼の地には、70年は草木も生えないといわれました。しかし、その1ヶ月後、爆心地から820メートルの地点で発見されたのは瓦礫に咲くカンナの花。当時、朝日新聞社のカメラマンだった松本栄一氏が撮影した写真にその様子が収められていました。

また、カンナにまつわるこんな話も。1945年8月、広島に原爆が投下され、焦土となった彼の地には、70年は草木も生えないといわれました。しかし、その1ヶ月後、爆心地から820メートルの地点で発見されたのは瓦礫に咲くカンナの花。当時、朝日新聞社のカメラマンだった松本栄一氏が撮影した写真にその様子が収められていました。

また、カンナにまつわるこんな話も。1945年8月、広島に原爆が投下され、焦土となった彼の地には、70年は草木も生えないといわれました。しかし、その1ヶ月後、爆心地から820メートルの地点で発見されたのは瓦礫に咲くカンナの花。当時、朝日新聞社のカメラマンだった松本栄一氏が撮影した写真にその様子が収められていました。

また、カンナにまつわるこんな話も。1945年8月、広島に原爆が投下され、焦土となった彼の地には、70年は草木も生えないといわれました。しかし、その1ヶ月後、爆心地から820メートルの地点で発見されたのは瓦礫に咲くカンナの花。当時、朝日新聞社のカメラマンだった松本栄一氏が撮影した写真にその様子が収められていました。

また、カンナにまつわるこんな話も。1945年8月、広島に原爆が投下され、焦土となった彼の地には、70年は草木も生えないといわれました。しかし、その1ヶ月後、爆心地から820メートルの地点で発見されたのは瓦礫に咲くカンナの花。当時、朝日新聞社のカメラマンだった松本栄一氏が撮影した写真にその様子が収められていました。

また、カンナにまつわるこんな話も。1945年8月、広島に原爆が投下され、焦土となった彼の地には、70年は草木も生えないといわれました。しかし、その1ヶ月後、爆心地から820メートルの地点で発見されたのは瓦礫に咲くカンナの花。当時、朝日新聞社のカメラマンだった松本栄一氏が撮影した写真にその様子が収められていました。



Taragi Asagiri Yunomae Mizukami

まちむら散歩

地域 情報

- 【多良木町】 糸びす夏祭り 8月17日(木)
- 【あさぎり町】 あさぎり夏祭り 8月上旬
- 【湯前町】 湯前ぶどう祭り 8月下旬／ゆのまえ観月祭 9月上旬
- 【人吉球磨】 相良三十三観音めぐり秋の一斉開帳 9月20日～26日

病院からのお知らせ

●教育講演会開催

平成29年6月9日(金)に地域包括ケア病棟協会会長 仲井培雄先生による、球磨郡公立多良木病院教育講演会「最大で最強の地域包括ケア病棟」を、開催しました。院外受講者を含め約180名と多くの方々の参加となりました。講演内容として、院内と地域内をつなぐ機能について、院内多職種協働についてなど、これからの地域医療構想と地域包括ケアシステムの整合性についてお話を頂きました。



●第一回タウンミーティング開催

平成29年6月29日(木)にあさぎり町のポッポー館におきまして、「もつと身近に、公立病院！」と題して、第1回タウンミーティングを開催しました。初めての試みでしたが、130名を超える住民の皆様の参加となりました。内容としまして、大島院長より病院状況説明、地元出身職員による業務紹介、座談会(公立病院に期待すること、聞きたいこと)と三部構成で行われました。



恒星リレーエッセー



ケアマネジャー

落合 智

皆さんの笑顔に育てられて

私は介護支援専門員として仕事をさせて頂き3年目になります。考えたら20歳の時に神奈川県湯河原の老人ホームに就職し、熊本市の老人ホーム、そしてシルバーエイト時代と、人生の6割を高齢者の皆さんと一緒に過ごしてきた事になります。30年前にはまだ明治生まれの方々が沢山おられ、大楠公や乃木大将、軍神広瀬中佐、大黒様など明治の歌や当時の流行り等沢山教えて頂きました。かつては対象が自分の爺ちゃん婆ちゃん世代だったのが、今は親世代になり、周囲も自分もそれなりに年齢を重ねてきたのを実感(匂いが変わったとか)していますが、ただ変わらない思いが一つあります。それは皆さんの笑顔が見たいという思いです。その為にこれからも芸を磨いて日々仕事に精進していきたいと思っています。次は仕事の上でも色々とお世話になっている、シルバーエイトの豊永師長にバトンを渡します。

10月より

『心臓リハビリテーション教室』 はじめます

心臓病の方でも「心臓リハビリテーション教室」を受講して、元気に長生きしませんか。



日時

毎月第2火曜日
〈初回は10月10日(火)〉
午後6時～(1時間程度)

場所

公立多良木病院
2階 講堂

心臓リハビリテーションチーム
循環器科 脇田 富雄

基本理念

地域中核病院として質の高い包括的医療を提供することにより、住民の皆様信頼される病院を目指します。

基本方針

- ・地域住民の健康増進
- ・患者中心の納得診療
- ・地域に開かれた病院
- ・へき地医療の充実
- ・24時間救急体制
- ・健全経営

患者さんの権利

- ・患者さんは皆平等に安全で最善の医療を受ける権利があります。
- ・患者さんは医療機関を自由に選べる権利があります。
- ・患者さんは受ける医療を自ら決定する権利があります。
- ・患者さんは自らに関する情報を知る権利があります。
- ・患者さんはプライバシーが護られ個人の尊厳が保たれる権利があります。

看護理念

私たちは看護師としての責任を自覚し、患者さん中心の看護を提供します。

1. 患者さんの安全・安楽に努め、優しさと思いやりのある看護を提供します。
2. 患者さんご家族の権利を尊重した看護を提供します。
3. 看護の質の向上を目指し、自己研鑽に努めます。



**球磨郡公立
多良木病院企業団**
TEL0966-42-2560

■総合健診センターコスモ
TEL0966-42-2410

■介護老人保健施設シルバーエイト
TEL0966-42-5288

■上球磨地域包括支援センター
TEL0966-42-6006

■居宅介護支援事業所
TEL0966-42-2560(内線810)

■在宅医療センター
訪問看護ステーション「たいよう」
TEL0966-42-3301

■病児・病後児保育施設「ホッと館」
TEL0966-42-2828

診療科受付時間(2017年8月～9月)

[午前 / 8:20～11:00]

診療科	医師	月	火	水	木	金	土
内科・総合診療科	常勤	○	○	○	○	○	—
漢方内科外来 ※完全予約制	常勤	○			○(午後)		—
循環器科	常勤	○		○	○	○	—
呼吸器科	非常勤	○	○		○		—
消化器科	常勤	○	○	○	○	○	—
肝臓病外来	非常勤					第1	第3
外科	常勤	○	○	○	○	○	—
整形外科	常勤	○	○	○	○	○	—
脳神経外科	非常勤				○		—
産婦人科	常勤	○		○	○	○	—
小児科 0966-42-2596	常勤	○	○	○	○	○	—
泌尿器科	非常勤					○	—
眼科	常勤	○	○	○	○	○	—
皮膚科	非常勤	○			○		—
歯科 0966-42-2323	常勤	○	○	○	○	○	—
訪問診療	常勤	○	○	○	○	○	—

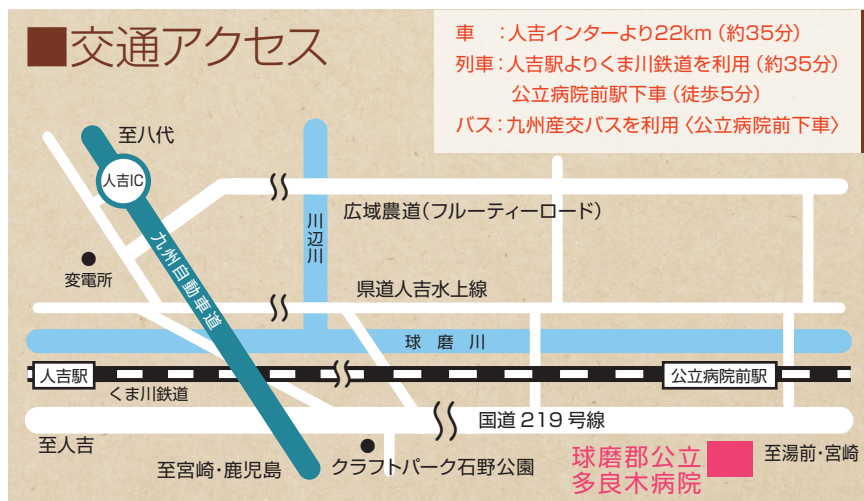
*総合診療科の午後(毎週火曜日)の受付時間は13:30～15:00です。

*漢方内科外来は完全予約制です。

予約については内科外来(内線108)13:30～17:00まで。

*歯科・小児科は午後も受付けます。

交通アクセス



編集後記

8月号から2つの新企画をスタートさせました。1つ目は村山運動指導士によるストレッチ運動のコーナー、2つ目は職種別の1日を紹介するコーナーで、第1回目は稲田診療部長に「医師の1日」を紹介してもらいました。新企画はいかがだったでしょうか？

8月に入っても、まだまだ蒸し暑い日が続いていますね。私自身、夏バテにならないよう栄養と睡眠を十分にとるよう気をつけています。節電を心がけると共に、適切な温度管理と水分補給で暑い夏を乗り切っていきましょう！

